



## 物理学第二教室 談話会

### 重力波天文学の幕開け

安東 正樹 氏  
(東京大学大学院理学系研究科)

日時:2017年11月22日(水)  
15:30 ~ 17:00

場所:理学研究科5号館 525号室  
(第4講義室)  
(Room 525, Building #5)

#### アブストラクト:

今年のノーベル物理学賞は、重力波の観測に対する貢献という理由で米国の重力波望遠鏡 LIGO の実現に貢献した 3 氏に授与されることが発表された。2015 年に米 LIGO によって重力波の初観測が成し遂げられた後も、連星ブラックホール合体からの重力波信号は数例検出が報告されており、従来の電磁波を中心とした天文学では得られなかった新たな知見が得られつつある。さらに、2017 年 8 月 17 日には、連星中性子星合体からの重力波信号も LIGO によって捕らえられた。このイベントは GW170817 と名付けられ、ガンマ線・X 線・光赤外・電波といった各波長でフォローアップ観測も実現された。本談話会では、新たに幕を開けた重力波天文学の現状を紹介し、将来について展望する。